

健康すいた 2 1 (第 3 次) 分野別取組の検討

■本会議の趣旨

健康すいた 2 1 (第 3 次) の進捗管理及び推進のために、分野ごとの具体的な取組について検討を行います。

■計画における取組分野

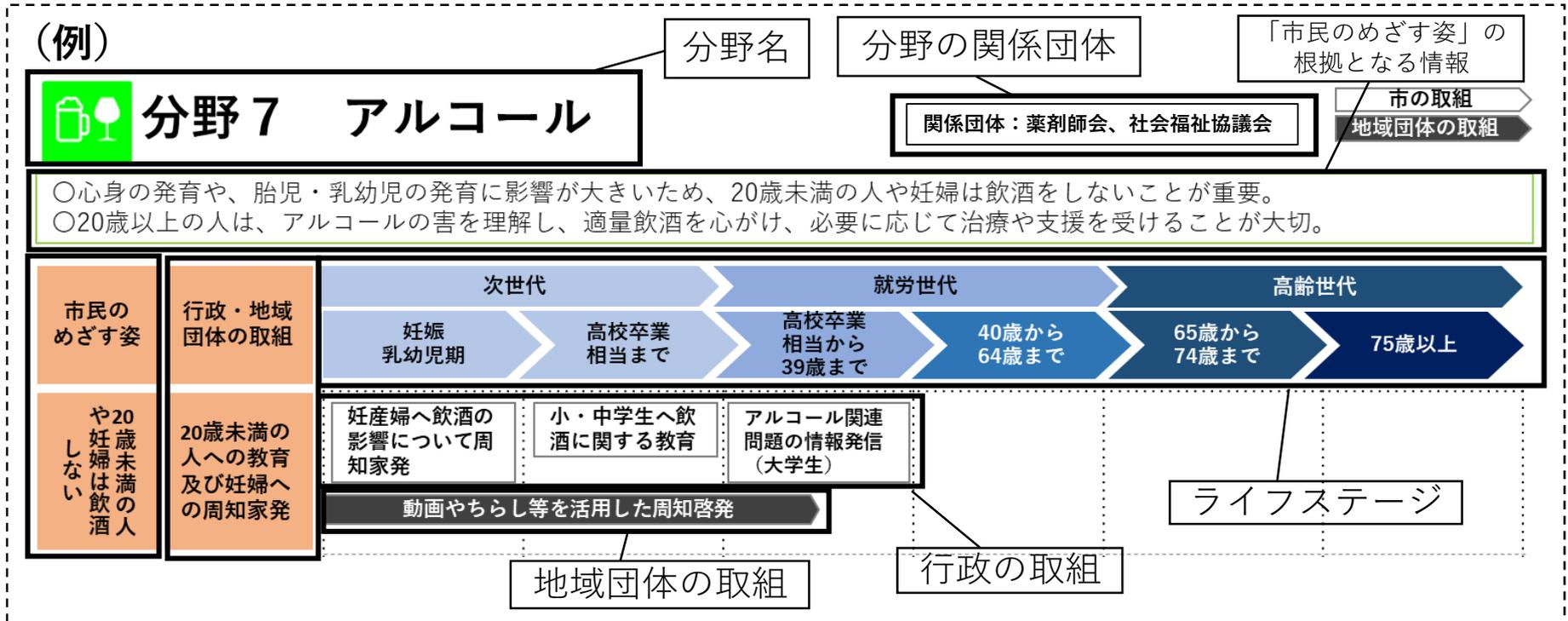
今回は、分野 5～8 を検討します。(分野 1～4 については、令和 5 年度に検討予定。)



■スライドの説明

・スライド3、5、9、11

健康すいた21（第3次）の分野5～分野8の全体像を図にまとめたものです。
市民のめざす姿に対して、行政や地域団体のどのような取組が、どの対象に対して実施しているかを図示しました。



・スライド4、8、10、12

上記の取組をふまえて、市で検討している取組について記載しています。



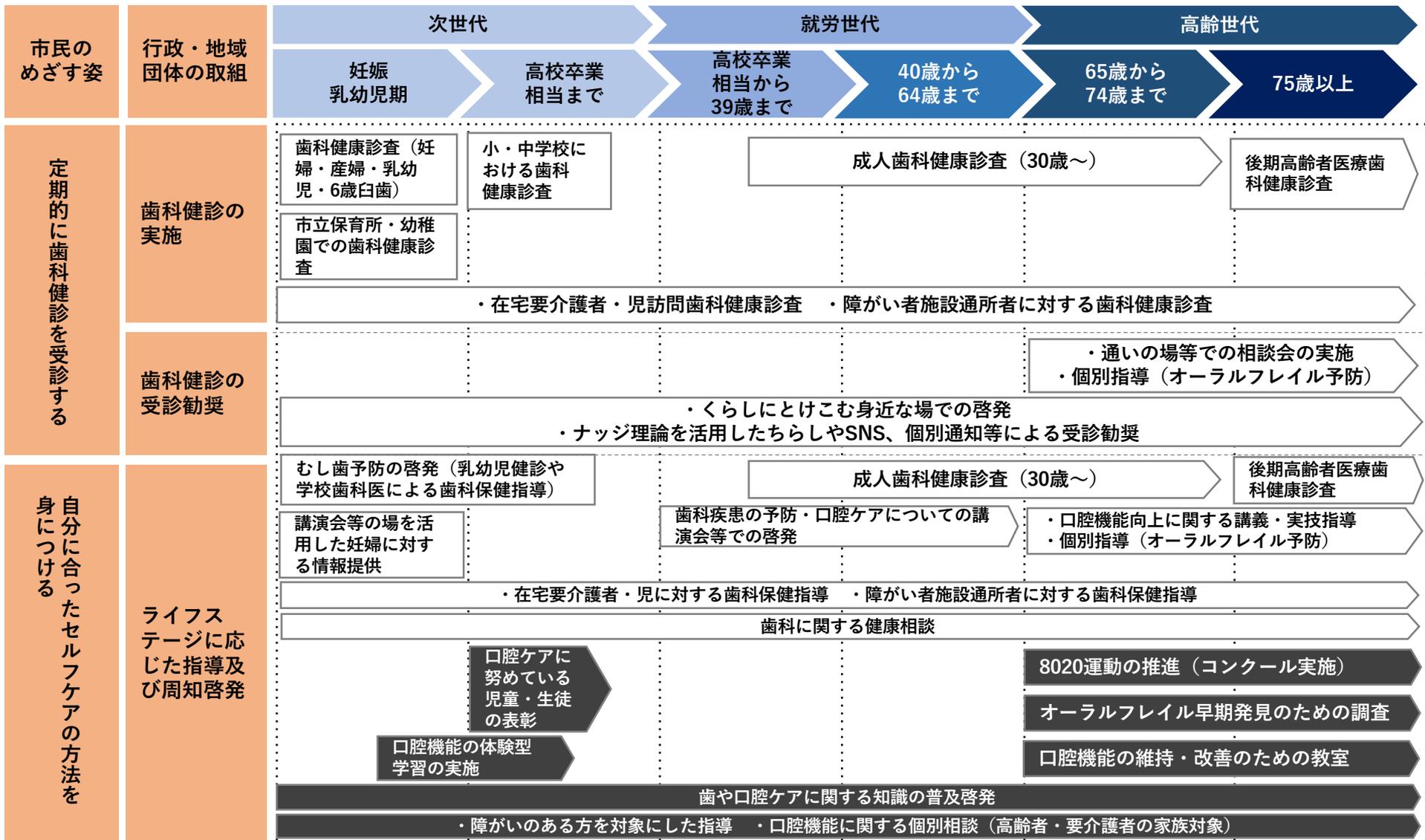
分野5 歯と口腔の健康

主な関係団体：歯科医師会

市の取組

地域団体の取組

- 歯と口腔の健康は、様々な全身疾患と関連し、健康の維持に必要不可欠。
- 味わい豊かな食生活を送るには、自分の歯で噛んで食べることが重要。
- 口腔機能の低下は、低栄養のリスクが高まり、オーラルフレイルにつながるおそれもあるため、専門的な口腔ケアとセルフケアが重要。

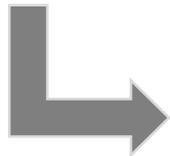




分野 5 歯と口腔の健康

No	市で検討している取組	内容
1	就労世代を対象にした、かかりつけ歯科医のさらなる定着促進	・ホームページ等におけるかかりつけ歯科医の定着促進に関する啓発 ・市民講演会等にてかかりつけ医等の定着促進に関する啓発
2	健康支援員による相談等を通じた歯科健診等の周知・啓発	生活保護受給者に対し、健康管理支援員通信等の発行物で歯科受診の重要性を案内し、適切に受診できるよう周知・啓発を実施
3	講座参加者への歯科健診等の周知・啓発の協力	開催する講座の内容に合わせた関係資料の紹介
4	生活に身近な商業施設や企業等での歯科健診等の周知・啓発の協力	吹田市商業団体連合会など関連団体との連携による周知啓発
5	所管施設でのポスター掲示等による歯科健診等の周知・啓発の協力	幅広い世代が利用する図書館や公民館の他、関係室課が所管する施設でのポスターの掲示やちらしの配架

以下を参考に、ご意見・ご質問をお願いします。



- ・取組に対するご意見・ご質問
- ・市や関係団体と連携できそうなこと
- ・提供できる場や手段（施設やイベント等）

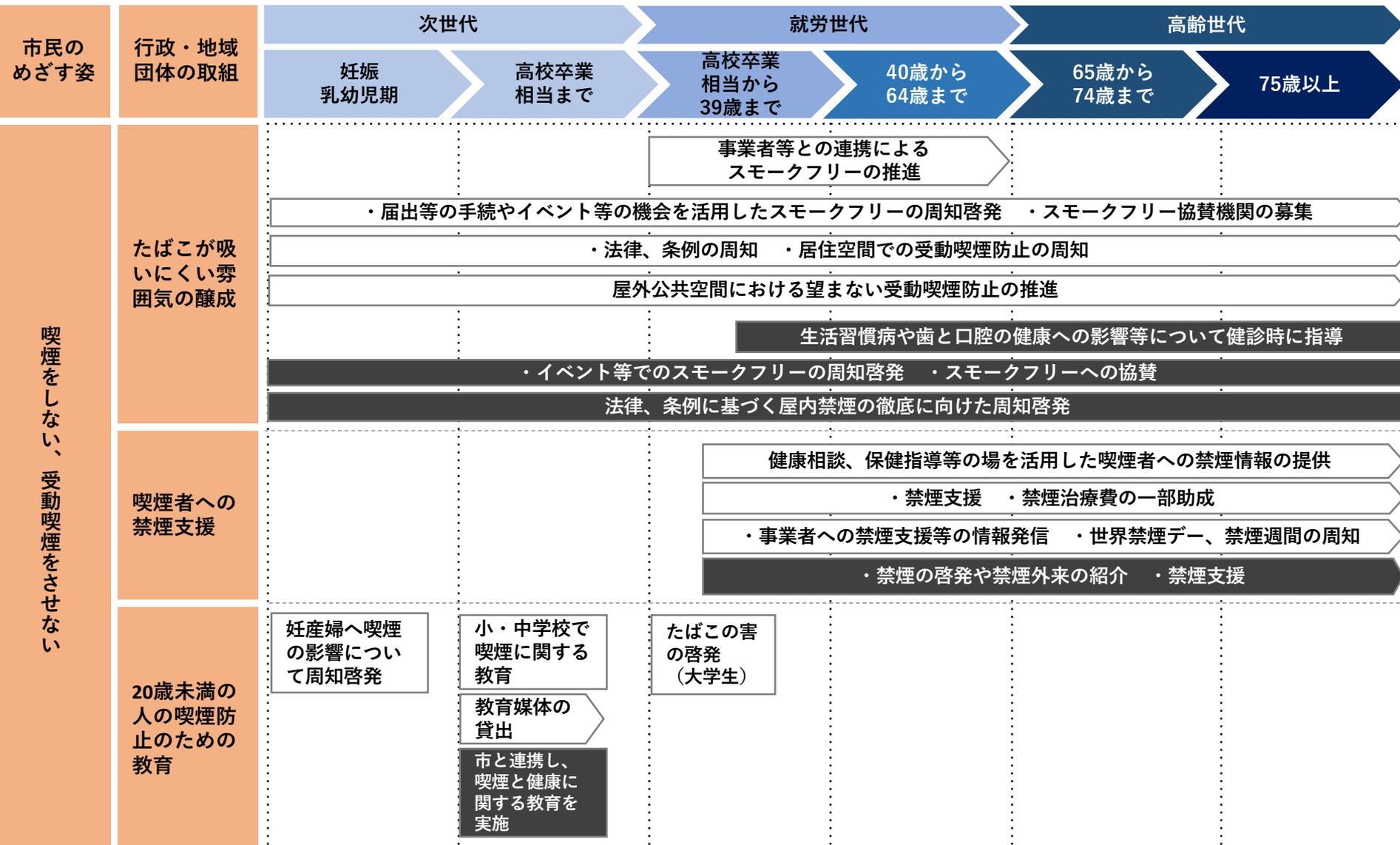


分野6 たばこ

主な関係団体：医師会、歯科医師会、薬剤師会、商工会議所、PTA協議会、健康づくり推進事業団

市の取組
地域団体の取組

○喫煙は、自らの健康だけでなく周囲の人の健康にも影響するため、禁煙に努め、受動喫煙を防止することが重要。
○将来の喫煙者を増やさないために、子供の頃からたばこの正しい知識を伝え、20歳未満の人の喫煙を防止することが重要。

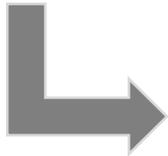




分野6 たばこ

No	市で検討している取組	内容
1	喫煙習慣のある職員への積極的な禁煙啓発	健診で喫煙習慣があると回答した職員に対し、禁煙に関わる情報等を提供 また、職場内において、所属職員への禁煙の呼びかけを実施
2	登録事業者等へのスモークフリー周知	事業者の閲覧するHPのページにスモークフリーについての情報を掲載
3	公園内における啓発	苦情・要望のある公園に看板を設置し、周知啓発を実施
4	市民や事業者へのスモークフリーの周知啓発	市民や事業者への郵送用封筒にスモークフリーロゴ等を活用
5	委託事業者へスモークフリーの理念を周知	市の所管施設等の委託事業者に対し、啓発媒体等を用いてスモークフリー理念を周知
6	市庁舎及び所管施設での敷地内禁煙の徹底	啓発媒体での周知の他、施設管理者による注意喚起

以下を参考に、ご意見・ご質問をお願いします。



- ・ 取組に対するご意見・ご質問
- ・ 市や関係団体と連携できそうなこと
- ・ 提供できる場や手段（施設やイベント等）

スモークフリーシティ (たばこの煙のないまち) ・すいたの実現に向けたロードマップ

基本的な考え方



現状	喫煙：健診受診者への周知啓発等市で関われる部分の喫煙者へのアプローチで喫煙率は減少傾向 (R元年：11.1%) 環境：路上喫煙禁止地区 (9地区) の制定や法・府条例に基づいた原則屋内禁煙化を実施
課題	・スモークフリーに対する認知度が低く、市全体での取組に広がっていない (「スモークフリー」認知度 R2年：13.1%) ・たばこは依存性が高く、禁煙推進は“行政だけで” “短期的”には実現困難 (禁煙に関心がない R元年：40.8%) ・喫煙者が一定存在する中では、過度な規制には課題が多い (屋内禁煙化による苦情やポイ捨ての増加等)

協働×支援×環境の戦略的・段階的な推進
喫煙者・非喫煙者ともに “たばこの煙” (スモーク) から自由(フリー※)に

※ここではすべての市民が受動喫煙やにおいから「解放される」ことに加え、喫煙者が喫煙習慣から「解放される」ことを指す

短期 (R3~8)

FRESH(スモークフリー加速化)プロジェクト
多様な主体との協働により「機運醸成」を強力に推進、加えて「禁煙に関心のある層」(喫煙者の半数)を後押しすることで、社会的な禁煙の流れを加速化
FRee (解放される) from Every (すべての) Smoking Harm (煙による害)

柱① スモークフリーの機運醸成

- 市民や事業者へのスモークフリー理念発信
- スモークフリー協賛機関を増加
- 多様な主体との協働によるスモークフリー取組の加速
- 法律・条例による屋内禁煙の徹底

スモークフリー認知度 80%
スモフリ協賛 市内事業者の8割

柱② 禁煙支援の充実

- 喫煙者に対する属性別の個別アプローチをし、禁煙成功者の増加を目指す
- 家族(子供等)や事業者を通じた禁煙を促すアプローチを実施

喫煙率 5% (半減)

柱③ たばこを吸わせない教育

- 新たな喫煙者を生まないための子供へのたばこを吸わせない教育の強化

未成年者の喫煙ゼロ (現在・将来)

中期

「たばこの煙・におい・吸い殻ゼロに向けた環境整備」
機運醸成と禁煙支援・たばこを吸わせない教育の充実により喫煙者を半減
引き続きこれらにも取り組みつつ、更に切り込んだ「屋外でのたばこの煙・におい・吸い殻ゼロ」に臨む

- 公共的空間におけるルール整備 (公園や路上における喫煙禁止エリアの拡大、市設置の喫煙所をなくす等)

長期

スモークフリーシティの実現



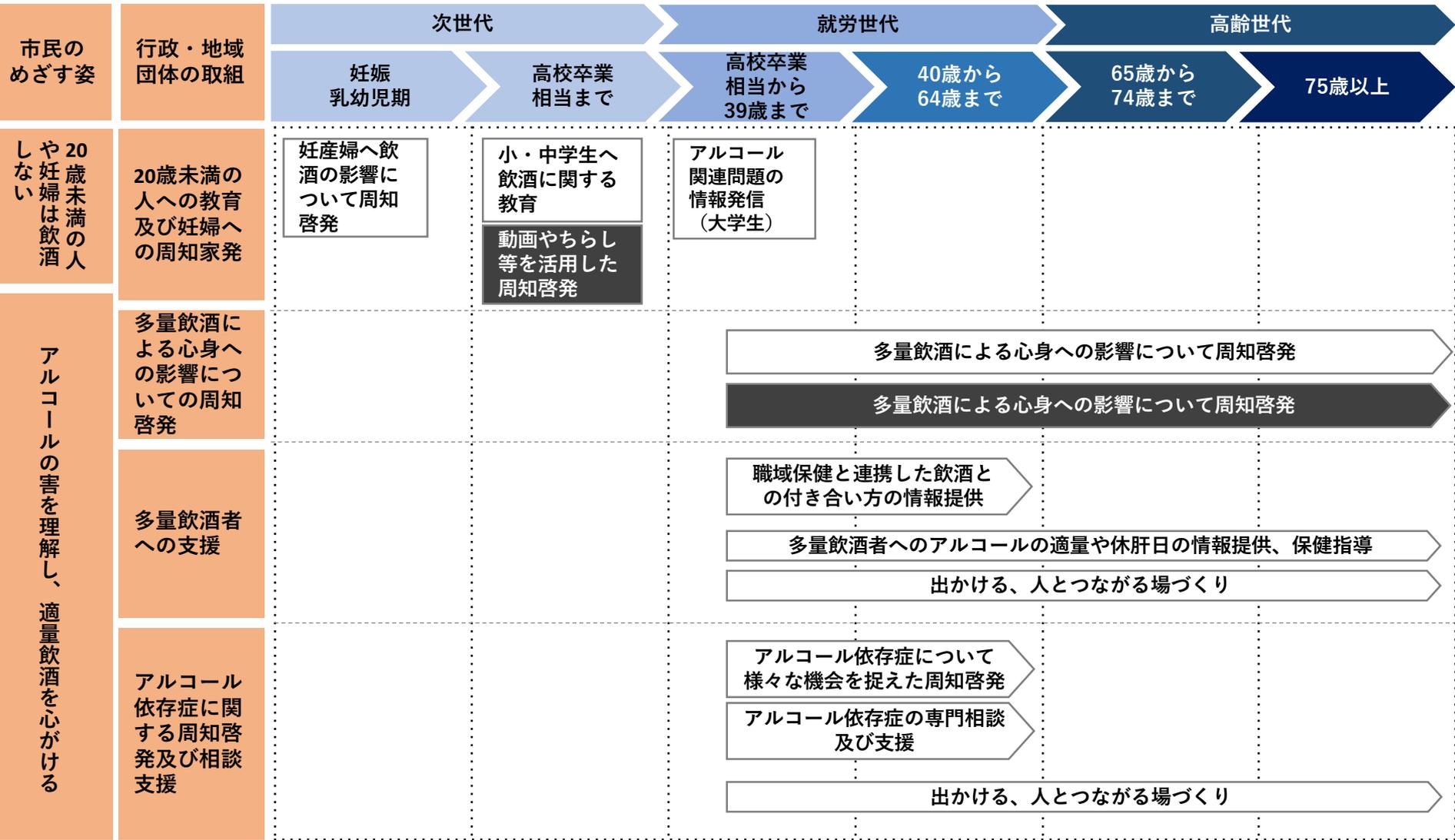


分野7 アルコール

主な関係団体：薬剤師会、社会福祉協議会

市の取組
地域団体の取組

○心身の発育や、胎児・乳幼児の発育に影響が大きいいため、20歳未満の人や妊婦は飲酒をしないことが重要。
○20歳以上の方は、アルコールの害を理解し、適量飲酒を心がけ、必要に応じて治療や支援を受けることが大切。

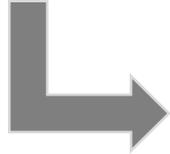




分野7 アルコール

No	市で検討している取組	内容
1	大学生に対する適量飲酒の周知啓発	市内大学生に対して、市内企業と連携した適正飲酒に関するセミナーを実施
2	<ul style="list-style-type: none">・講座参加者への適量飲酒、多量飲酒による心身への影響についての周知・啓発の協力・適量飲酒の大切さを学ぶ機会の提供	開催する講座の内容に合わせた関係資料の紹介
3	生活に身近な商業施設や企業等での適量飲酒、多量飲酒による心身への影響についての周知・啓発の協力	<ul style="list-style-type: none">・地区公民館でのポスター掲示等による周知・啓発の協力・吹田市商業団体連合会など関連団体との連携による周知啓発

以下を参考に、ご意見・ご質問をお願いします。



- ・ 取組に対するご意見・ご質問
- ・ 市や関係団体と連携できそうなこと
- ・ 提供できる場や手段（施設やイベント等）



分野8 診てもらう

主な関係団体：医師会、歯科医師会、
薬剤師会、商工会議所

市の取組
地域団体の取組

○生活習慣病予防のためには、日頃から自身の健康状態に関心を持ち、健康管理（定期健診の受診や医療機関の受診、生活習慣改善）を行うことが重要。
○生活習慣病は認知機能障害や日常生活動作（ADL）の低下につながり、生活の質（QOL）に影響するため、重症化予防のために定期受診や自己管理をすることが重要。

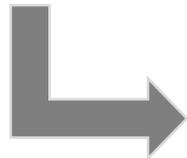
市民のめざす姿	行政・地域団体の取組	次世代		就労世代		高齢世代	
		妊娠乳幼児期	高校卒業相当まで	高校卒業相当から39歳まで	40歳から64歳まで	65歳から74歳まで	75歳以上
健（検）診を定期的に受診する	健（検）診の実施	健康診査（妊婦、産婦、乳幼児） 保育所、幼稚園等各施設での定期健康診断	小、中学校での定期健康診断	各種がん検診、その他検診（骨粗しょう症、結核、B・C型肝炎ウイルス、聴力）、各種健康診査			
	健（検）診の受診勧奨	乳幼児健診の未受診者への受診勧奨及び個別支援		市内事業者向け集団検健診、個別健診、出張検診		<ul style="list-style-type: none"> ・職域保健と連携した健（検）診の受診勧奨 ・国保健診未受診者への受診勧奨 ・保険会社など民間企業と連携した健（検）診案内 ナッジ理論等を活用した受診率向上に向けた取組 市内事業所（要件あり）へ定期健診や人間ドックの費用助成 SNSを活用した受診勧奨	
健（検）診結果に基づき、医療機関の受診や生活習慣改善につなげる	要治療者等への受診勧奨や各種保健指導	各種健（検）診の結果、有所見となった人に対する受診勧奨					
	データヘルスの推進	子供と保護者の健康支援プロジェクト	“健都”循環器病予防プロジェクト				吹田研究AI解析 吹田研究NEXT
重症化予防のための支援	重症化予防のための支援	基準該当者にフレイル予防や生活習慣病の重症化予防のための保健指導				基準該当者に糖尿病や循環器疾患等の重症化予防のための保健指導 お薬手帳を活用した血糖値管理の支援や薬に関する出前講座	



分野 8 診てもらう

No	市で検討している取組	内容
1	就労世代を対象にした、かかりつけ医、かかりつけ歯科医、かかりつけ薬局のさらなる定着促進	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ等におけるかかりつけ医、かかりつけ歯科医、かかりつけ薬局（薬剤師）の定着促進に関する啓発 ・市民講演会等にてかかりつけ医等の定着促進に関する啓発
2	健康支援員による相談等を通じた健(検)診等の周知・啓発	生活保護受給者に対し、健康管理支援員通信等の発行物で受診の重要性を案内し、適切に受診できるよう周知・啓発を実施
3	講座参加者への健(検)診等の周知・啓発の協力 生活習慣や健(検)診受診の大切さを学ぶ 機会の提供	健康づくりに関する教室、講座を開催 開催する講座の内容に合わせた関係資料の紹介
4	生活に身近な商業施設や企業等での健(検)診等の周知・啓発の協力	吹田市商業団体連合会など関連団体との連携による周知啓発
5	所管施設でのポスター掲示等による健(検)診等の周知・啓発の協力	幅広い世代が利用する図書館や公民館の他、関係室課が所管する施設でのポスターの掲示やちらしの配架

以下を参考に、ご意見・ご質問をお願いします。



- ・ 取組に対するご意見・ご質問
- ・ 市や関係団体と連携できそうなこと
- ・ 提供できる場や手段（施設やイベント等）